

さまざまな分野で“がんばる”長崎市民をご紹介します!!

ながさきメーカー

# 長崎 maker

今月のmaker

長崎市地域おこし協力隊(琴海地区)  
平井 杏奈 さん

地域の中に入って活性化に取り組む「地域おこし協力隊」。平井さんは平成24年から里山の暮らしの良さの発信などに取り組んでいます。



琴湖のほとりのまち『さんかい』ウェブサイト

神奈川県出身の平井さんは、大学時代に農山漁村に興味を持ったことがきっかけで、地域おこし協力隊員となりました。

琴海について「自然が豊かで暮らしやすい環境。昔ながらの生活の知恵も残されている」と語る平井さん。これまでに、琴海の魅力を発信するウェブサイトを作ったり、四季彩館を拠点に、地場食材のおいしさを知ってもらうためのイベント「いなカフェ」(25ページ参照)を地元の人とともに開催したりしています。

平井さんが来たことで、琴海のまちが少しずつ変わりつつあります。地元の人たちも「平井さんのおかげで、身近にあるものの素晴らしさに気付いた」「人と人をつなぐのが天才的。平井さんの紹介で、地域の内外でいろんなまちづくり活動をやっている人と知り合えた」などと喜んでます。

今年9月の隊員の任期終了を控え、10月以降も地域に根ざして暮らすための足場づくりについて模索中の平井さん。

3年間の活動で積み重ねてきた経験や人の縁を、ぜひこれからも活かして欲しいですね!



明るい笑顔で、地元の方々から「杏奈ちゃん」と気軽に呼びかけられる人気者です。

働き盛りの長崎人をクローズアップ!!

## はなむ びと 輝く働き人



不動技研工業株式会社  
本田 林太郎 さん

創業1964年。長年培ってきた発電プラントエンジニアリングのノウハウと、それを支える確かな技術を有する不動技研工業株式会社。本田さんは入社13年目で、これからの会社を引っ張っていく存在です!



Q1. この企業に就職したきっかけは?



機械設計のスペシャリストとして活躍中

県外の大学で機械工学を専攻していましたが、就職は地元に戻って、学んだ知識を生かしたいと思っていました。

そのような時に、当社を知り、自分にぴったりだと思い、就職を決めました。

Q2. 現在担当している業務は何ですか?

火力発電用ボイラーの燃焼設備の設計を行っています。主に、事務所にて計画資料などを基に、工事用の図面や部品図などを作成しています。

実際に発電プラントに出張することもあり、工事中新設プラントの据え付け状況の点検や、運転中のボイラーに問題がないかを確認する設備点検を行うこともあります。



これまで携わった発電所が国内外に多数あります

Q3. 苦労ややりがいは何ですか?

火力発電所建設などの大きなプロジェクトには、たくさんの方々に関わっており、他部門のかたとも入念に調整し、作業を進めていかなければなりません。

また、発電所は世界各地にあるので、海外工事の場合、



昨年は創立50周年を記念して沖縄へ社員旅行に行きました

英語を駆使しながら仕事を進めていくことが苦労する点です。しかし、国内はもちろん、発展途上の国々の電力不足の解消に少しでも貢献できることが大きなやりがいの一つです。